


メディカル英語 No.5

医学英語のレビュー論文を読む

—— Systematic Review と Meta-analysis の構造

 **今日のゴール**： Systematic Review (SR) と Meta-analysis の違いを理解し、フォレストプロット (Forest plot) を読めるようになる。「複数の研究を統合することで何が分かるか」を英語で説明でき、出版バイアス (publication bias) ・異質性 (heterogeneity) の評価語彙を習得する。

 この授業の問い


1. Systematic Review と Meta-analysis は何が違うのか？
2. フォレストプロットの「ダイヤモンド」は何を意味するのか？
3. $I^2 = 75\%$ とはどういう意味か。臨床的にどう対処するか？

※ 授業後にもう一度この問いを見て、答えを書いてみよう。

 SR ・ メタ解析とは：エビデンスピラミッドの頂点 SR と Meta-analysis の定義

Systematic Review (SR)：事前に定義した基準で文献を系統的に収集・評価・統合したレビュー論文。質的統合 (narrative synthesis) のみの場合もある。

Meta-analysis：SR に統計的手法を加え、複数研究のデータを数値的に統合してプール効果量 (pooled effect size) を算出するもの。SR の一形式。

 **なぜ頂点か**：個々の研究は対象・期間・施設が異なり偶然誤差も大きい。メタ解析でプールすることで①サンプルサイズが擬似的に増え検出力が上がる②一貫性 (consistency) が確認できる③出版バイアスを評価できる。

採点者の視点

採点者はここを見ている —— レビュー論文・Systematic Review・Meta-analysisの問題で合格答案はこういう「構造」をしている

① なぜ同じ答えでも評価が違うのか

清光学院の講師陣は、これまでに皆さんと同じ志を持った先輩受験生たちの答案を何千枚も採点し、合格・不合格の判定を下してきました。その経験から言えることが一つあります。

「正しい答えを出していても、なぜそう考えたのかが見えない答案は、採点者の印象に残らない。」

レビュー論文・Systematic Review・Meta-analysisの問題では、エビデンス統合の根拠の理解が答案の質を大きく左右します。

② レビュー論文・Systematic Review・Meta-analysisで採点者が見ているポイント

「Systematic Reviewは事前登録された検索戦略で文献を網羅的に収集するから偏りが少ない」と根拠を示した答案が高評価

 この授業の使い方

各問題のワンポイントには「採点者がどこを評価するか」の視点が含まれています。答えを出すだけでなく、根拠を一文添える習慣を意識しながら取り組んでください。

③ 総合型選抜・口頭試問でも同じ構造が問われる

採点者（大学教員）が口頭試問で確認したいのは「答えが出るか」ではなく「思考の構造を説明できるか」です。この授業で習得する「上から俯瞰する」視点は、あらゆる試験形式に通用します。

続きは講義でご覧いただけます

この教材には、採点者の視点・核心的な解法・入試問題・演習・まとめがさらに収録されています。

大学教授陣が設計した「普通の授業では出会えない接続点」を体験できる完全版は講義でご提供いたします。

清光学院 AP SEIKO 理系講座 © 清光教育総合研究所